

# 新たに2名の新規就農者が誕生！ 「いちご塾」閉講式を行います！ 【7月10日(水)10:00~】



▲組合長から修了証書を受け取る研修生④  
(R5.7月撮影)



▲研修風景 (R5.10月撮影)

J Aあいち三河（代表理事組合長：大竹博久）は7月10日（水）、当JA特産のいちごの新規就農者を育成する「いちご塾」の閉講式を行います。これまで研修に励んできた5期生2名が卒業し、新規就農者としていちごの栽培を始めます。当日は大竹博久組合長をはじめ、行政職員（岡崎市役所、幸田町役場、西三河農業改良普及課等）やイチゴ農家等が出席予定です。

## <いちご塾概要>

岡崎市と幸田町は県内でも有数の産地ですが、生産者の高齢化による生産者数の減少、担い手の確保、産地の維持が課題となっています。

この問題を解決すべく、「いちご産地活性化プロジェクトチーム」を平成28年4月に発足。いちご塾を令和元年度から開講しており、これまでに13名（5期生を含まない）の新規就農者が誕生しました。卒業生の中には部会の平均反収（※）を超えた方もおり、産地を盛り上げています。

※面積当たりの収穫量

### 【「いちご塾」閉講式】

日 時：7月10日（水）10:00～11:00

場 所：JAあいち三河本店3階ホール（岡崎市坂左右町葦ノ部18-1）

<お問い合わせ> JAあいち三河 総合企画部 企画広報課（担当：岡田）

TEL：0564-55-3034 E-mail：kouhou@ja-aichimikawa.or.jp

※取材にお越しいただける際は、事前にご連絡ください。

※この情報は、JAグループ愛知記者会、岡崎市政記者クラブにおいてプレスリリースしています。